

対策PT設置へ

見据え 県、事業者と連携

は8日、一般質問が始まり、テンボス（HTB）へのカジート施設（IR）誘致を巡り、Rの実現を見据え、周辺地域討するプロジェクトチームを示した。

Bと連携して対策を講じる考えを示した。

田山藤丸議員（自民市民会議）は、IR事業者がカジノ収益の一部を国や立地自治体に支払う納付金の使途について質問。朝長則男市長は「市の持続的な成長を促すような、佐世保の未来に向けた施策に活用していかねばならない」と述べた。（田下寛明）

水道局長に中島氏

石木ダム事業実務担う

佐世保市の朝長則男市長は8日までに、今月末で任期満了となる谷本薫治水道局長の後任に、中島勝利企画部長を充てる方針を固めた。県と同市が東彼川棚町

に業日1かむ（R）園地担当局長

【佐世保市議会 令和3年12月定例会一般質問 12月8日 田山藤丸】

1 IR構想と本市のまちづくりについて

県においてIR事業者を決定し、本定例会に関係議案が上程され、IR構想が現実味を帯びてきました。そこで、IRによって市民生活や教育、文化の振興等、佐世保市民が身近に享受できる事業効果と、広域的なまちづくりの発展性について伺います。

2 本市における離島振興について

令和5年3月に期限を迎える離島振興法の改正・延長に向け、県において意見書の作成等が進められてきました。そこで、本市における離島振興について、学校再編や公的ストックの活用等に着眼し、現状及び今後の展望を伺います。